

早稲田大学系属 早稲田実業学校 中等部

所在地／〒185-8505 国分寺市本町1-2-1
TEL／042-300-2121
学校長／恩蔵 直人
創立／1901年、大隈重信によって早稲田実業中学として創立。1963年、現校名に改称、2001年、現在地に校舎を移転。
URL／www.wasedajg.ed.jp

	1年	2年	3年
男子	144名	143名	137名
女子	72名	88名	76名
クラス数	6組	6組	6組
中高総生徒数／1702名 併設小から 約48%			



〈交通アクセス〉
JR中央線、西武国分寺線「国分寺」駅より徒歩7分

男女共学化した国分寺キャンパスで「早実第二世紀」を歩む

1901年、早稲田大学の創立者・大隈重信の教育理念を実現し、早稲田の学風に基づく中等教育をめざして創立されました。校是に「去華就実」、校訓に「三敬主義」を掲げています。1963年に早稲田大学の系属校となり、「質実剛健」「文武両道」の校風を培ってきた男子校は2001年、国分寺キャンパスに移転。翌2002年度より中等部・高等部とも男女共学に移行するとともに、初等部を開校。良き伝統を受け継ぎつつ「早実第二世紀」の道を歩んでいます。なお、卒業生のほとんどが早稲田大学に進学します。

スクールライフ

●教育内容

各教科ともバランス良く、知的好奇心と創造性を育む授業を実施するとともに、体験的総合教育を目的とした長期休暇中の校外教室や、多教科でのICT機器を使用した教育を行うなど、現代社会対応型の教育が充実しています。基礎学力養成に重点が置かれ、主要5教科に多くの時間が充てられています。英語は外国人講師による授業が中3で週1時間あるほか、基礎的なコミュニケーション英語能力を評価する試験を全員が受検。数学は中3の途中で高校の内容に入ります。中1の国語には書写に関する授業が週1時間あります。「総合的な学習の時間」は、中1では国分寺巡検とボラン

■主要5教科の週当たり時間(コマ)数

	英語	数学	国語	理科	社会
1年	5	5	5	4	3
2年	5	5	5	4	4
3年	6	5	4	4	5
合計	16	15	13	11	12

◎1日当たりの授業コマ数：50分×6時限

※水・土曜日は4時限

◎登校時間：8時25分

マネーガイド

■2025年度納付金(諸経費を含む)

	入学金	授業料	施設費	その他	計
入学手続時	300,000円	0円	126,000円	0円	426,000円
初年度総額	300,000円	732,000円	252,000円	59,600円	1,343,600円

※期日までに入学金辞退を申し出た場合、施設費を返金

ティアを、中2では「るるぶ」の制作を、中3では「卒業研究」を行います。成績不振者を対象に、英語・数学・国語の補習が放課後や夏休みに実施されます。

●部活動

約50の部・同好会があり、参加率は中高とも約9割です。部活動中に発生する選手のけがなどに適正に対処できるよう、米国公認の資格を有するアスレチックトレーナーが配置されています。

○文化系／英語、演劇、音楽、科学、歴史研究、写真、商業経済、書道、吹奏楽、美術、文芸など

○体育系／空手道、弓道、剣道、硬式テニス、ゴルフ、サッカー、山岳、中学野球、少林寺拳法、柔道、水泳、スキー、ソフトボール、卓球、軟式テニス、ハンドボール、バドミントン、バレーボール、米式蹴球、ラグビー、陸上競技など

(2025年度現在)

●行事

9月末～10月上旬の体育祭・いなほ祭(文化祭)のほか、中等部完走大会や東京六大学野球の早慶戦応援などもあります。

●修学旅行・研修旅行

中2では長野県の駒ヶ根校舎を利用した校外教室、中3では奈良を中心とした校外教室を行います。高2で行う校外教室は年により行き先が変わります。

◎寄付金：「教育振興資金」1口10万円、3口以上(任意)

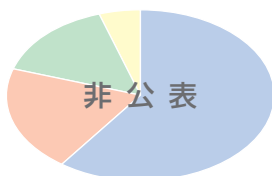
◎授業料：2期分納

◎奨学金・特待生制度：経済的理由により就学困難と判断される者に授業料相当額を給付

進学指導の概要

早稲田大学への進学を前提としたカリキュラムが組まれ、高入生とは高1より混合クラス編成で、芸術を除いた共通科目を全員が履修します。高2からは希望進路に合わせて文系・理系のコース別クラス編成となり、高3では週に2科目の選択科目があります。高

■2025年3月卒業生の進路の内訳



★他大学への合格状況（2025年度）日本医科大2名、東京大1名、東京理科大3名、筑波大1名など

2・3に外国人講師による英語の授業があるほか、多くの教科でICT機器が活用されています。高3の1月からは早稲田大学への推薦入学者を対象とした特別授業が実施され、早稲田大学の教員による授業も行われます。また、高2・3で大学の正規授業が受講でき、特定の科目を聴講すると、「グローバルエデュケーションセンター特別聴講

学生」に登録されて、在学中に大学の単位として認定される制度もあります。早稲田大学への推薦は、生徒本人の志望する学部・学科と、在学中に修めた成績、人物の評価などを総合的に判断したうえで決定されます。2025年3月の卒業生について見ると、345名中332名が早稲田大学に推薦入学しました。

■併設大学（早稲田大学）への推薦状況

	政治経済学部	法学部	文化構想学部	文学部	教育学部	商学部	基幹理工学部	創造理工学部	先進理工学部	社会科学部	人間科学部	スポーツ科学部	国際教養学部
23年	65名	33名	25名	20名	42名	55名	29名	16名	23名	50名	4名	2名	11名
24年	65名	33名	25名	20名	41名	55名	30名	22名	18名	50名	1名	2名	11名
25年	65名	29名	19名	9名	50名	53名	27名	22名	14名	25名	5名	3名	11名

★指定校推薦枠（2025年度）非公表

入試情報

■過去3年間の入試結果

		募集人員	出願者	受験者	合格者	実質倍率
23年	男子	帰国含85	320	295	82	3.6
	女子	帰国含40	204	188	48	3.9
24年	男子	帰国含70	372	330	87	3.8
	女子	帰国含40	213	196	50	3.9
25年	男子	帰国含70	387	345	80	4.3
	女子	帰国含40	221	202	46	4.4

○配点：算国=各100点 理社=各50点

25年の募集要項

※以下は2025年の募集要項です。2026年の要項は学校の発表をお待ちください。

入 試 日／2月1日

募集人員／男女約110名(男子約70名 女子約40名、帰国若干名)

合格発表／2月3日(専用ウェブサイト)

手続締切／2月4日

試験科目／国語(60分・100点)、算数(60分・100点)、理科(30分・50点)、社会(30分・50点)

面 接／なし

受 験 料／30,000円

公開行事・説明会予定

【学校説明会】

10月19日(日)①13時～ ②14時30分～

10月26日(日)① 9時30分～ ②11時～

【オープンスクール】

7月12日(土)10時～

【いなほ祭(文化祭)】

10月11日(土)10時～16時

10月12日(日)10時～16時

◆変更・中止の可能性もあります。必ず学校ホームページで確認してください。

サビックスOB・OGの声

- 校是の「去華就実」は、外見にとらわれず、中身を充実させるという意味で、生徒はこれを実践しています。たとえば、制服を正しく着用するのはもちろんのこと、女子は髪が長ければヘアゴムでまとめます。その半面、「あだ名で呼んでいいよ」というようなフレンドリーな先生もいて、窮屈ということはありません。
- 食堂には、カレーやうどんなどの定番もののほかに、「イベントメニュー」といって、ご当地もののラーメンや丼物が用意されることもあります。シェフが考案したメニューが出ることもあって、とてもおいしいです。